

すか。などなどで、喜んでもらうことがあっても、苦情はなかった。

提案者は、利用者の心情調査も行わず、予算の修正動議を提出したことに、悲しい思いがする。やはり町民の心に寄り添った総合案内の継続であり、役場でなくてはならない。

#### 修正案賛成討論

#### 池沢議員

来庁者や住民の方たちからの聞き取りは、行っている。私たち8人は、決して弱者の方たちに対し思いやりのない修正動議を提出しているのではない。

中山間地域や市街化地域内で、一人であるいは複数で心細く暮らしている方たちは、大勢いる。町の予算は限られている。全体の住民サービスの中で優先されるものは何かを考えての修正動議だ。

本庁舎1階に総合案内受付を置くことは、町「本庁舎」の規模からして必要ないと考える。

さらに平成30年3月17日から250万円の予算を使い本庁舎1階から4階まで来庁者が分かりやすいようにサイン設置を行う予定と聞く。総合案内受付にかかる予算を削り、町全体の住民サービスにまわしても町民は、理解納得してくれるはずだ。

#### (議案第33号)

平成30年度介護保険特別会計予算の議定

#### 問 山岡議員

予算書の地域支援事業費が前年度893万3000円に対し、本年度は1891万2000円で997万9000円の増額となっている。また、一般介護予防事業費は前年度1919万円に対し、本年度955万円と半減している理由は。

#### 答 澁谷ほけん福祉課長

新しい総合事業の訪問型サービスと通所型サービスへの対象者の完全移行ができた。

平成30年度は1年間の予算計上になっている。一般介護予防事業費の減は、「るるんるん若ガエル体操」のDVDを平成29年度に作成したが、平成30年度は作成がないので減額となっている。

#### (議案第35号)

平成30年度下水道事業特別会計予算の議定

#### 問 岡田議員

下水道は健全運営できていないと当町は認識している。さらに、総務省から公営企業会計への移行を要請されている。だが、町は特別会計から、健全な施設運営に向けた公営企業会計への移行を進めない。到底理解できないが、どういうことか。

#### 答 川村上下水道課長

公営企業会計への移行の検討は、今やらなくても、将来的にできる。

#### (議案第36号)

平成30年度農業集落排水事業特別会計予算の議定

#### 問 井上(敏)議員

八代地区農集の計画人口は520人。運用開始時は254人。現在319人であるが、利用収入よりも支出が多く、費用対効果の関係から、企業の進出があれば、加入させることはできないか。

#### 答 川村上下水道課長

現在、企業から農業集落排水事業に加入したいとの申し出がある。八代農集管理組合が、協議されて、加入の了解が得られれば、町としては、なら問題はない。

#### (議案第38号)

平成30年度水道事業会計予算の議定

#### 問 池沢議員

簡易水道特別会計との統合による最初の当初予算に見える今後の課題（水道料金の上値）について。単年度の純損失が、この統合により1304万8000円増額したと読み取れる。

水道経営審議会を平成30年度立ち上げようとしているが、いつごろその結論を見いだすのか。

#### 答 池田町長

まず、適正な料金を考えていかなければならない。平成30年度は6月以降に審議会を4回開催し、その後平成31・32年度からの料金改定に進んでいかなければならないと考えている。